

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	訪問支援ケ・セラ		
○保護者評価実施期間	2024年8月1日		～ 2024年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2024年8月19日		～ 2024年9月18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 9月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自社の児童発達支援事業所との併用で子どもさんのニーズは把握しやすい	* 訪問支援については、サービス担当者会議を必ず開催し、子どもや保護者のニーズのみならず、訪問先のニーズを聞き取ったうえで、個別支援計画を作成しています。	* 訪問支援では、保護者様をお会いする機会が少なく、保護者様に対する支援について、負担なく、気軽にできる方法などを今後検討し実施していく必要性を強く感じています。
2	事業所内専門職員のサポートがあります	* 所内のOT・ST・PTの専門職員との連携に取り組んでいます。	* 保護者様へのフィードバックを強化します。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等は保育所訪問事業に対する認知・理解の説明に苦労しています。	* 加配の職員として訪問してほしい施設があります。 * 保護者様と保育所との間の仲介役だと思われるときもあります。	* わかっていただけるように努力します。
2	職員の産休・育休のため、人員配置に課題を感じます	* 職員に負担を感じないように調整したいですが、訪問先からもらったストレスも課題になります。	* 今後子どもさんの最善な利益と職員のメタルを検討して、みなしていきたいと思います。
3			